

議案第8号 令和6年度小松島市競輪事業特別会計予算

(1) 歳入

(単位：千円、%)

	令和6年度 当初予算額 A	構成比	令和5年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
競輪事業収入	23,786,224	99.4	24,467,384	98.5	△2.8	
入場料	154	0.0	154	0.0	0.0	
勝者投票券発売金額	23,700,240	99.0	24,450,000	98.4	△3.1	
通常競輪開催事業分	18,700,240	78.1	18,550,000	74.7	0.8	
記念競輪開催事業分	5,000,000	20.9	5,900,000	23.7	△15.3	
払戻金切捨収入	85,800	0.4	17,200	0.1	398.8	
過誤収入	30	0.0	30	0.0	0.0	
財産収入	1,526	0.0	1,118	0.0	36.5	
競輪事業等基金収入	1,526	0.0	1,118	0.0	36.5	
繰入金	200	0.0	273,273	1.1	△99.9	
繰越金	100	0.0	100	0.0	0.0	
雑収入	151,950	0.6	98,125	0.4	54.9	
使用料	797	0.0	797	0.0	0.0	
雑収入	151,153	0.6	97,328	0.4	55.3	
うち場外発売収入	53,000	0.2	50,850	0.2	4.2	
うち払戻金及び返還不能収入	13,208	0.1	11,658	0.0	13.3	
歳入合計	23,940,000	100.0	24,840,000	100.0	△3.6	

(2) 歳出

(単位：千円、%)

	令和6年度 当初予算額 A	構成比	令和5年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備考
総務費	427,320	1.8	455,249	1.8	△6.1	
一般管理費	66,537	0.3	61,633	0.2	8.0	
施設費	360,783	1.5	393,616	1.6	△8.3	
競輪開催費	23,325,954	97.4	24,278,433	97.8	△3.9	
競輪振興法人交付金	521,942	2.2	569,983	2.3	△8.4	
通常競輪開催事業分等	336,700	1.4	364,221	1.5	△7.6	
記念競輪開催事業分	109,587	0.5	130,107	0.5	△15.8	
競輪振興法人交付金(延納分)	75,655	0.3	75,655	0.3	0.0	
開催費	22,804,012	95.4	23,708,450	95.5	△3.8	
従事員報酬	41,298	0.2	40,624	0.2	1.7	
通常競輪開催事業分	17,713,464	74.0	17,813,066	71.8	△0.6	
うち選手賞金	744,728	3.1	698,950	2.8	6.5	
うち場外分委託料	2,432,177	10.2	2,597,000	10.5	△6.3	
うちの中車券払戻金	14,025,000	58.6	13,912,500	56.0	0.8	
記念競輪開催事業分	4,635,543	19.4	5,426,660	21.9	△14.6	
うち選手賞金	120,000	0.5	100,000	0.4	20.0	
うち場外分委託料	684,421	2.9	808,912	3.3	△15.4	
うちの中車券払戻金	3,750,000	15.7	4,425,000	17.8	△15.3	
包括業務委託事業	413,707	1.7	428,100	1.7	△3.4	
公債費	200	0.0	200	0.0	0.0	
利子	200	0.0	200	0.0	0.0	
諸支出金	181,526	0.8	101,118	0.4	79.5	
基金費	1,526	0.0	1,118	0.0	36.5	
繰出金	180,000	0.8	100,000	0.4	80.0	
予備費	5,000	0.0	5,000	0.0	0.0	
歳出合計	23,940,000	100.0	24,840,000	100.0	△3.6	

- 令和6年度競輪事業特別会計当初予算の歳入歳出総額は、令和5年度当初予算から9億円、率にして3.6%減少し、総額239億4千万円としています。売上げ収入は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に位置付けられて以降、記念競輪は、開催日程の影響で減少したものの、FⅠでは微増、ミッドナイト競輪・モーニング競輪では、着実に伸びています。しかしながら、こうした好況を背景に、業界全体の開催希望数が増加したことを受け、令和6年度では、日程が競合する開催の増加やミッドナイト競輪の一部レース数の削減が決定されたため、売上収入を減額して計上しています。また、施設整備については、女子選手対応宿舍が令和5年度中の竣工を予定しており、令和6年度以降も施設整備計画（改訂版）のスケジュールに従い、必要経費について予算計上しています。

歳入について

- 開催日数については、合計で64日を予定しており、令和5年度と同数となっています。グレード別では、GⅢの開設記念競輪が4日、FⅠが6節18日、FⅡについては、モーニング競輪が6節18日、ミッドナイト競輪が8節24日となっています。
- ミッドナイト競輪では、業界として初めての試みとなる「ミッドナイトGⅢ」の開催場として選定され、令和7年2月に開催を予定しており、売上は23億円を計上しています。
- 場外発売については、GP・GⅠ・GⅡ・GⅢの開催を中心に、WJC（西日本カップ）・JC（ジャパンカップ）やFⅠの発売を予定しています。
- 開催収入である競輪事業収入については、総額で237億8千622万4千円を計上しています。売上見込のうち、通常競輪開催事業分として、「ミッドナイトGⅢ」競輪の23億円やモーニング競輪においても好調を維持すると考えられることから、前年度より1億5千24万円多い187億24万円を、また、開設74周年記念競輪開催事業分として、全国的な売上動向や前年度の実績を考慮し、50億円を計上しています。
- 繰越金については、令和5年度当初予算と同様に10万円を計上しています。また、施設整備等基金からの繰入金については、好調な売上で財源を確保できる見込みから、20万円を計上しています。

歳出について

- 総務費については、施設整備計画（改訂版）の整備スケジュールに基づいた工事関連の必要経費等として、4億2千732万円を計上しています。
- 競輪開催費については、前年度比3.9%減の233億2千595万4千円を計上しています。
- 競輪振興法人交付金については、勝者投票券発売金額に連動した予算と、これまで猶予されている交付金均等返還分を合わせて、全体で前年度比8.4%減の5億2千194万2千円を計上しています。
- 開催費については、的中車券払戻金や公益財団法人JK Aへの競技業務委託費、場外発売場・サテライト場への開催委託料や包括業務委託料等を予算計上しました。通常開催・記念競輪ともに前年度から減少し、228億401万2千円を計上しています。
- 公債費については、令和5年度と同額の20万円を一時借入金利子として計上しています。
- 諸支出金については、基金費に基金積立金利子の積立を想定し計上しています。また、繰出金には、令和6年度1か年限りの臨時的措置である8千万円を追加した1億8千万円を計上しています。